

令和5年度第2回広島県公務災害補償等認定委員会議事録（概要）

- 1 日 時 令和6年3月4日（月）から3月13日（水）までの間
（個々の委員に持ち回る方法により開催）
- 2 委 員 野田委員長、西委員、檜山委員、小川委員、岡田委員
- 3 議 題 諮問事案について
- 4 担当部署 広島県総務局福利課補償グループ
TEL（082）513－2265
- 5 会議の内容

〔諮問事案について〕

次の非常勤職員の災害が公務又は通勤により生じたものであるかどうかについて審議し、「審議結果」のとおり取り扱うことが適当とされた。

事案番号	被災職員の所属	災害の概要	傷病名	審議結果
1	健康福祉局	出勤時、バス停に徒歩で向かう途中の坂道で、段差に足を引っかけて躓き、両手をついて転倒したもの。	右肩大結節部骨折、両手打撲、両手・両膝挫創	通勤災害該当
2	農林水産局	出勤途中、左足のつま先が路面電車のレールの隙間に挟まり転倒し、顔面の左顎から上顎を路面電車の敷石にぶつけたもの。	上顎骨骨折、 <u>3＋3</u> 歯槽骨骨折、下顎骨骨折	通勤災害該当